



2024年10月25日

各 位

ENEOS株式会社

ENEOS野球部の監督交代について

当社（社長：山口 敦治）の社会人野球チーム・ENEOS野球部は、本年12月1日付で現監督の大久保 秀昭が退任し、宮澤 健太郎（現ヘッドコーチ）が新監督として就任しますので、お知らせいたします。

大久保 秀昭は、14シーズンの在任期間（2006年～2014年、2020年～2024年）において、社会人野球チーム監督歴代最多となる4度の都市対抗野球大会優勝^{※1}を果たし、また、個人としては史上初となる2度の小野賞^{※2}を受賞するなどの実績を残しました。

今後は引き続きENEOS野球部のチームディレクター^{※3}として、これまで培った知見を活かし、新首脳陣のサポートならびにチーム編成に携わる予定です。

宮澤 健太郎は2003年から2013年まで当社野球部の選手として在籍し、3度の都市対抗野球大会優勝に貢献しました。大久保監督のもと主将として優勝した2008年、2012年には3塁手として社会人野球ベストナインを受賞。今シーズンよりヘッドコーチに就任しました。

来シーズンは、宮澤新監督指揮のもと都市対抗野球大会優勝、日本選手権大会優勝の2冠を目指し精進してまいりますので、引き続き温かいご声援よろしくお願いいたします。

※1 2008年・2012年・2013年・2022年

※2 都市対抗野球大会を通じ、素晴らしい活躍をした選手、監督、チームが選出される特別賞
2013年・2022年に受賞

※3 新設（12月1日付）

<大久保現監督コメント>

いつもENEOS野球部へ温かいご声援をいただきありがとうございます。この度、5年間の契約満了をもちまして今シーズン限りでENEOS野球部の監督を退任することとなりました。

監督として2006年から9シーズン、2020年から5シーズン、計14シーズンという長い期間にわたり指揮を執らせていただき、幸せな時間を過ごすことができました。

チームの再建を託され、何とかチームを勝てる組織へ、愛される野球部にするべく邁進してまいりました。都市対抗野球大会では連覇を含む計4度の優勝を経験させていただけたこと、少しは会社やチームへ恩返しができるのではないかと達成感に包まれております。

2022年の都市対抗野球大会で優勝した際に、ひとつの区切りとして次の世代へ引き継いでいくことを考えるようになりました。今シーズンが契約満了のタイミングでもあり、次期監督へバトンを渡すにはベストだと判断し、このような決断に至りました。

信頼できる選手・スタッフに囲まれ、恵まれた環境の中で野球に集中することができ、また、監督として大きく成長させていただき感謝の気持ちでいっぱいです。

ENEOS野球部がさらに躍進していくことを大いに期待して、後任の宮澤へチームを託したいと思います。在任期間中は多大なるご支援・ご声援を賜り誠にありがとうございました。

私自身、監督業は退くこととなりますが、違った立場で来シーズン以降もチームを支えていければと思っております。今後とも、ENEOS野球部をよろしく願いたします。

<宮澤新監督コメント>

いつもENEOS野球部へ温かいご声援をいただきありがとうございます。来シーズンよりENEOS野球部の監督を務めることとなりました宮澤健太郎です。大久保監督の後を引き継ぎ、監督に就任しますこと、身の引き締まる思いです。

都市対抗野球大会優勝12回を数えるこの歴史と伝統のあるENEOS野球部を次世代に継承していくことが私の役目と考えております。規律と品位を重んじながら、私自身も全力疾走・全力プレーで監督業に邁進していきたいと思っております。

常勝ENEOS、そして、応援され続けるチームであるために、日々精進してまいりたいと思っております。

以上

別添資料

- ① 大久保現監督プロフィール
- ② 宮澤新監督プロフィール

別添資料①

大久保 秀昭（おおくぼ ひであき）プロフィール

1. 生年月日 1969年7月3日（55歳）
2. 出身地 神奈川県
3. 主な経歴
 - 1985年 桐蔭学園高校入学
 - 1988年 慶応義塾大学入学
 - 1991年 六大学野球リーグ戦（春・秋）優勝
 - 1992年 日本石油（現：ENEOS株式会社）入社
都市対抗野球大会優勝 1993年・1995年
若獅子賞（都市対抗野球大会新人賞） 1992年
社会人ベストナイン（指名打者） 1992年
社会人ベストナイン（捕手） 1993年・1995年・1996年
 - 1996年 アトランタオリンピック日本代表として銀メダルを獲得
 - 1997年 近鉄バファローズ入団
外野手および代打の切り札として活躍
 - 2004年 湘南シーレックス（現：横浜DeNAベイスターズ2軍）入団
代打コーチとして若手選手を指導
 - 2006年 JX-ENEOS（現：ENEOS）野球部監督就任
都市対抗野球大会優勝 2008年・2012年・2013年
都市対抗野球大会小野賞受賞 2013年
社会人野球日本選手権大会優勝 2012年
 - 2015年 慶応義塾大学体育会野球部監督就任
六大学野球リーグ戦優勝 2017年秋・2018年春
2019年秋
 - 2019年 JX-ENEOS（現：ENEOS）野球部監督就任
都市対抗野球大会優勝 2022年
都市対抗野球大会小野賞受賞 2022年



現在に至る

別添資料②

宮澤 健太郎（みやざわ けんたろう）プロフィール

1. 生年月日 1980年7月26日（44歳）
2. 出身地 長野県
3. 主な経歴
 - 1996年 岡谷南高校入学
 - 1999年 明治大学入学
 - 2002年 東京六大学野球春季リーグ戦
首位打者、ベストナイン（外野手部門）
 - 2003年 新日本石油株式会社（現：ENEOS）入社
野球部在籍 2003年～2013年
都市対抗野球大会優勝 2008年・2012年・2013年
社会人野球日本選手権大会優勝 2012年
社会人ベストナイン（三塁手） 2008年・2012年
 - 2024年 ENEOS野球部ヘッドコーチ就任

現在に至る

